

菊水

福まち通信

福祉のまち推進センター



福まち会報の発行に当たって

菊水地区福まち運営委員長
細野 明 敏

平素は福まち活動につきまして、多大なご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

幸いにして、この活動の目指す、支えあい、助け合いの理解が、この数年大きく動き出しております、大変喜ばしいことと考えております。これも、福祉推進員の方々や住民協力員の方々、そして地区民児協をはじめ関係諸団体のご協力があったの事と感謝すると共に、意を強くしている所でございます。

さて、今般これら活動をより身近なものとするため、会報のようなものを発行してはどうかと、いろいろ検討してきましたところ、数年間にわたり町内会報などの発行に責任者として活躍されておりました、枝元政肇氏にご相談しました結果、快くお引き受けをいただき、ここに発行を実現するにいたりました。

言うまでもなく福まち活動とは、昔からあったご近所付き合いを、もう一度見直そうというごく当たり前の活動の積み重ねであると思います。そして、その中で、地域のお年寄りの方々などをお助けするばかりでなく、お年寄りの皆さんなどにも積極的に活動に参加してもらい、地域の交流を一段と深めていくことが最大の目的と思います。

おかげさまで、入浴ツアーや、食事会など、会を重ねるごとに参加者も増え、次第にその内容も充実したものになってきていることは、大変喜ばしい限りでございます。

ここにもう一つ会報という手段が加わることで、より一層コミュニケーションの巾が広がるのが大いに期待されます。

この会報が、今後より良いものになりますために、皆様の忌憚のないご意見をお待ちいたしております。加えて、福まち活動の発展のため、今後とも皆様方の益々のご理解とご協力をどうかよろしくお願いを申し上げ、発行に当たってのご挨拶といたします。

地域福祉の情報紙発行

菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会が発行する『菊水福まち通信』が誕生しました。地域の福祉情報をこまめに拾い上げ、お伝えするのが目的です。そのために、菊水の各地区ごとに次の編集員を配置することといたしました。

編集員名簿

東連町地区	関口 和彦
西連町地区	枝元 政肇
南連町地区	菱田 侑
北連町地区	林 四郎
上町連町地区	谷内山 與惣吉

各地区の広報編集員が皆さんのところにお伺いしたときは、どうか快く取材にご協力ください。

広報紙のタイトルを募集しています

この広報紙にふさわしいタイトルを募集しています。福祉のまちづくりにふさわしい名前を、どしどしご応募ください。



福まちセンター 昨年の実績

菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会の昨年の事業実績をお知らせします。

そもそも、福祉の街づくり事業とはいったいどんな事業なのでしょう。

運営委員長の冒頭の挨拶にもあるように、昔からあったご近所付き合いを、もう一度見直そうというごく当たり前の活動なのです。地域の誰もが、安心して暮らしていけるように、そこに住んでいる人達が行政やその他の専門機関と協力しながら、住民主体の活動で福祉のまちづくりを推し進めていくための事業を言います。

昨年は、12もの事業を行いました。これからその一つひとつをご紹介します。



1. 独居高齢者目配り事業

「目配り事業」 若いときにはなんでも一人でできたことでも、加齢によりなかなか不自由になるものです。ましてや一人暮らしとなると、とかくさびしく不安になるものです。

そういう独居高齢者の皆様の支えとして、地区民生委員の皆様による「目配り事業」を開始しました。定期的にお宅を訪問し安否の確認をさせていただいています。

「高齢者ニーズ調査」 目配り事業と同時に、高齢者の方たちの抱えている問題をお聞きし、将来の福まち活動の資料とさせていただきました。

2. 子育て支援事業

菊水地区では、「どんぐりころころ」(菊水地区会館)と「ぷりんぷりん」(上白石小学校)の二つの子育てサロンが開催されています。

子育てサロンとはどんな活動をしているの?...というお訊ねがありますが、次のような活動をしています。



毎月1回、午前中、各会場にお母さんと子どもたちが集まり、保育士のおねえさんの指導やス

タッフの人たちの支えの中で、おもちゃ遊びやままごと遊びなど自由に楽しく遊んでいます。

子どもたちがお友達との遊びを通じて、お互いに刺激しあい社会性が育つという利点があることのほかに、お母さんたちにとっても、孤立しがちな子育て環境を改善し、子育て情報の交換や交流が行えるという効果が認められています。

福まちではこの事業に人的資源の提供や金銭的補助を行っています。

3. 高齢者ふれあい交流会

昨年6月28日と11月28日の両日菊水地区会館で「高齢者ふれあい交流会」が行われました。



これは、日頃とかく閉じこもりがちなひとり暮らしのおとしよりに、交流を深めながら健康維持に努めてもらおうと、福まち推進

センターが菊水町内会連絡協議会や社会福祉協議会などと協力しながら実施しています。

参考までに11月28日の交流会の状況をご紹介します。まず、白石区の保健師さんから、脳を若々しく保つための「指体操」などが紹介され、お年寄りたちは保健師さんの手の動きに合わせて懸命



に指を動かしました。

また、会場内では折り紙講習コーナー・お茶席コーナー・地域のお年寄りなどから出品された書画フラワ



ーアレンジなどが展示されているコーナー・血圧測定健康相談コーナーなどが設置されて



います。参加された方々は折り紙で鳥の形をした箸置きづくりに挑戦したり、展示されている

作品の前で「上手ね」「素晴らしいわ」など感嘆の声をあげていました。

お昼には、ボランティアの皆さんが手づくりしたチラシ寿司が振舞われ、おしゃべりに花を咲かせ、お寿司に舌鼓を打っていました。

また、6月28日の第一回交流会では「ひとりOK ストラ・佐々木志郎さん」のショータイムがありました。

一人で三種類の楽器を演奏するという離れ業を披露しました。すばらしいアンサンブルに参加者の皆さんは酔いしれたひと時を過ごしました。



4. ボランティア研修会

18年度では役員・ボランティアを対象とした福祉に関する研修会を2回実施しました。



第一回は「地域の福祉課題と地域の助け合いの方法を考えてみよう」というタイトルで NPO 法人シーズネット代

表岩見太市氏に講演をお願いしました。二回目は札幌市ボランティア研修センターから出張研修で五十嵐教行氏に「いま必要な地域福祉とは？～地域の支え合いはどうあるべきか」という内容のお話を聞きました。



どちらもこれからの福まち活動に有意義なもので、参加者はメモを取り熱心に聞き入っていました。

5. ふれあい入浴事業

9月26日、独り暮らしの高齢者の方69名をお招きして、「ふれあい入浴事業」を実施しました。

保健師さんたちによる健康づくりのお話を聞いた後、2台のバスに分乗して小金湯温泉に行きました。お弁当を食べた後三々五々入浴しさっぱりとした気持ちで帰ってきました。



6. 福まちモデル事業

前述の「高齢者ニーズ調査」により把握された独居高齢者の方々に「くらしのあんしんトラの巻」を各町内会や福祉推進員を通じてお配りしました。

これには緊急時の連絡先や困ったときの相談窓口が書かれており、身近な相談相手としての町内会長や民生委員などの電話番号などが記入されています。



7. お年寄りと子どもの交流会

1月16日、菊水地区福まち活動として初めての「お年寄りと子どものふれあい交流会」を開催



しました。菊水地区会館に小さな子どもたちやお年寄りが160人も参加してくれました。

これは、お年寄り

と子どもの交流を深めることで地域の一体感を深めてもらおうと、菊水町内会連絡協議会と福まち推進センターが協力して開催したもので



す。

参加者はそれぞれグループに分かれ、ミニボーリング・スロットボール・輪投げなどのゲームを楽しみました。スロットボールではお年寄



りが子どもに手を添えてアドバイスするほほえましいシーンや、終始和やかな雰囲気の中で交流する姿を見ることができました。そのほか、手作りお

もちゃコーナーでの紙相撲やお手玉・けん玉・おはじきなどの昔の遊びでは、お年寄りが見本を見せながら子どもたちと



の交流を深め、お互いに楽しそうでした。お昼には、ボランティアの方たちが手作りしたおにぎりと豚汁で、一緒にランチタイムを楽しんだ

後、午後からは大道芸のおじさんの腹話術や皿回しを楽しみました。子どもたちは皿回しに挑戦し、おっかなびっくりながら成功して目を輝かせていました。



8. 福まち事務所開設



今年の3月27日、菊水6条4丁目の東町福祉会館内に菊水地区福祉のまち推進センターの事務所が開設されました。

今まで、菊水まちづくりセンターに間借りしてお世話になっていましたが、独立した事務所ができたのです。

事務室には電話やパソコンが常備され、福祉に関する資料やパンフレットなども揃えています。



今のところ毎週木曜日の午前10時から午後3時まで福祉推進員や関係者が駐在し、福祉に関するご相談を受けています。電話による相談もできますのでお気軽にご利用ください。また、町内会活動や福祉ボランティア活動などでの小規模(10人未満)の会議などで使用することもできます。ご相談に応じます。

福まちってな〜に？

福まちとは「福祉のまち推進センター」の略語です。地域の誰もが安心して暮らしていけるように、地域住民自らが主体となり、行政や専門機関などと協力しながらまちづくりを推進していく組織のことをいいます。

福まち推進センター連絡先

福まち推進センター 887-7006 (木10~15時)
まちづくりセンター 811-9445 (月~金)

福まち活動の動向

05/18	菊水地区社会福祉協議会定期総会	菊水地区会館	地区社協会長・福まち運営委員長他13名
05/22	福まち広報部打ち合わせ	福まち事務所	運営委員長・事務局長・区社協事務局長・同次長・編集委員2名 まちセン所長
05/24	福まち運営委員会部長会議	菊水地区会館	運営委員長・事務局長・各部長 まちセン所長
05/31	ふれあい交流会準備会議	菊水地区会館	運営委員長・事務局長・社協次長 区保健福祉部保健師・包括支援センター保健師・社会福祉士・介護予防センター菊水看護師・枝元編集員・まちセン所長・同職員
06/08	福まち広報部編集会議	福まち事務所	運営委員長・事務局長・委員4名
06/11	ふれあい交流会準備会議	菊水地区会館	05/31と同メンバー

編集後記

福まち通信の創刊号をお送りすることができました。号を重ねることで紙面の充実を図っていきますが、皆様のご支援とお力沿えを頂きたいと願っています。地域の福祉情報をお寄せください。
(枝元編集員)